

平成27年度ホタテガイ採苗情報（第2報）

平成27年4月28日

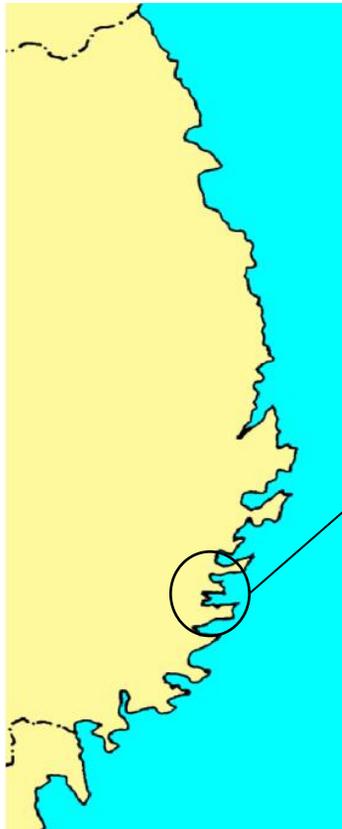
発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合



稚貝の付着を確認。採苗器投入の準備を。

< 調査結果の概要 >

- 唐丹湾定点の水深10m層の水温は7.4℃、透明度は6mでした。
- 今回調査では小型のラーバの出現数が69個/m³、大型のラーバが9個/m³と4月23日の前回調査と比べてやや増加しています。
- 付着稚貝も6個/袋確認しており、付着が始まっています。
- 採苗器の投入時期は、昨年よりも早いと予想されますので、投入の準備をしてください。
- なお、ムラサキイガイのラーバの出現数も88個/m³と前回調査30個/m³よりも増加しております。



唐丹 4/27 7.4℃
 69個/m³、9個/m³
 4/23~27 6個/袋

図1 各定点の調査結果

調査点 調査日 10m層水温
 ラーバ出現数(200μ未満、200μ以上)
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

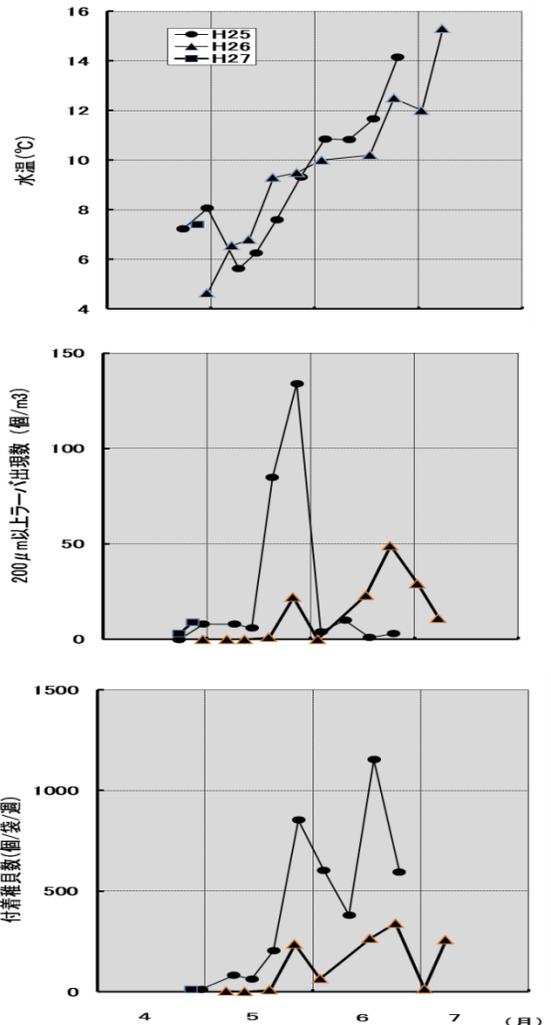


図2 唐丹湾における水深10m層の水温とラーバの出現状況

次報は、5月8日に発行する予定です。